



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月10日

上場会社名 ジーエフシー株式会社
 コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村公一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部部長 (氏名) 岩永雅由

TEL 058-387-8181

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,164	40.8	300		230		211	
2020年3月期第3四半期	22,266	7.7	631	7.4	675	6.6	451	4.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 214百万円 (%) 2020年3月期第3四半期 460百万円 (2.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	38.18	
2020年3月期第3四半期	80.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	22,817	16,558	72.5
2020年3月期	18,981	16,911	89.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 16,558百万円 2020年3月期 16,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		25.00	25.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 2021年3月期配当予想につきましては未定としております。今後、業績予想が算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で合理的に算定をすることが困難であることから開示しておりません。今後、業績予想が算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	5,769,040 株	2020年3月期	5,769,040 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	240,234 株	2020年3月期	240,234 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	5,528,806 株	2020年3月期3Q	5,631,351 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が拡大と沈静を繰り返す中で、一時的には企業収益の改善の兆しも見られたものの、感染症再拡大の兆候が表れ、感染収束時期を見通す事が出来ず、消費マインドに更なる減退が見られるなど、依然として過去に経験のない先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、G o T oキャンペーンなどの支援策を受け、一時的には個人消費の持ち直しが見られたものの、新型コロナウイルス感染症拡大の防止策に伴う「3密空間」の回避や外出自粛、インバウンド需要の消失などの影響により、極めて厳しい経営環境が続きました。

このような状況の中、引き続き当社グループにおいては、当社ビジョン「おいしい出会いを創りたい」の実現、及び更なる企業価値向上を図るべくコア事業(卸売り事業)への集中やグループシナジーの強化に注力して参りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高131億64百万円(前年同四半期比40.8%減)、営業損失3億円(前年同四半期は営業利益6億31百万円)、経常損失2億30百万円(前年同四半期は経常利益6億75百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失2億11百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益4億51百万円)となりました。

なお、当社グループは、業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、228億17百万円(前連結会計年度末は189億81百万円)となり、38億35百万円増加いたしました。現金及び預金の減少(76億20百万円から72億74百万円、3億45百万円減)があったものの、受取手形及び売掛金の増加(21億10百万円から62億82百万円、41億72百万円増)が主な要因であります。

(負債の状況)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、62億58百万円(前連結会計年度末は20億69百万円)となり、41億88百万円増加いたしました。未払法人税等の減少(1億51百万円から35百万円、1億15百万円減)があったものの、支払手形及び買掛金の増加(10億99百万円から42億80百万円、31億80百万円増)並びに短期借入金の増加(32百万円から10億9百万円、9億77百万円増)が主な要因であります。

(純資産の状況)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、165億58百万円(前連結会計年度末は169億11百万円)となり、3億52百万円減少いたしました。親会社株主に帰属する四半期純損失2億11百万円並びに剰余金の配当1億38百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、現時点で合理的に算定をすることが困難であることから開示しておりません。今後、業績予想が算定可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,620,149	7,274,636
受取手形及び売掛金	2,110,288	6,282,809
有価証券	900,000	900,000
商品及び製品	1,430,164	1,475,437
原材料及び貯蔵品	76,778	92,189
その他	110,071	43,038
貸倒引当金	△4,740	△5,430
流動資産合計	12,242,711	16,062,680
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	652,293	606,675
機械装置及び運搬具（純額）	80,660	75,286
土地	3,778,055	3,778,055
建設仮勘定	—	12,444
その他（純額）	90,920	68,205
有形固定資産合計	4,601,929	4,540,667
無形固定資産	72,442	65,591
投資その他の資産		
投資有価証券	1,677,742	1,672,659
繰延税金資産	90,232	144,154
退職給付に係る資産	149,391	188,253
その他	171,337	162,959
貸倒引当金	△24,243	△19,650
投資その他の資産合計	2,064,460	2,148,376
固定資産合計	6,738,832	6,754,634
資産合計	18,981,543	22,817,315

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,099,389	4,280,242
短期借入金	32,000	1,009,000
1年内返済予定の長期借入金	42,480	37,030
未払法人税等	151,133	35,617
賞与引当金	137,807	67,285
役員賞与引当金	5,423	3,545
その他	233,680	375,775
流動負債合計	1,701,914	5,808,495
固定負債		
長期借入金	43,600	117,190
役員退職慰労引当金	81,964	89,279
退職給付に係る負債	171,892	171,887
その他	70,506	71,506
固定負債合計	367,962	449,862
負債合計	2,069,876	6,258,357
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	12,633,580	12,284,259
自己株式	△351,467	△351,467
株主資本合計	16,921,290	16,571,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,218	△9,925
為替換算調整勘定	△3,405	△3,086
その他の包括利益累計額合計	△9,623	△13,012
純資産合計	16,911,666	16,558,957
負債純資産合計	18,981,543	22,817,315

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	22,266,622	13,164,228
売上原価	18,356,495	10,836,539
売上総利益	3,910,127	2,327,689
販売費及び一般管理費	3,278,516	2,628,116
営業利益又は営業損失(△)	631,610	△300,426
営業外収益		
受取利息	20,033	17,610
受取配当金	3,970	4,306
受取賃貸料	4,254	5,915
補助金収入	—	26,800
為替差益	11,305	2,231
その他	9,741	15,920
営業外収益合計	49,305	72,783
営業外費用		
支払利息	4,851	2,601
自己株式取得費用	480	—
営業外費用合計	5,331	2,601
経常利益又は経常損失(△)	675,584	△230,244
特別利益		
固定資産売却益	94	—
投資有価証券売却益	3	—
特別利益合計	98	—
特別損失		
固定資産除却損	1,380	176
特別損失合計	1,380	176
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	674,301	△230,421
法人税、住民税及び事業税	177,255	33,226
法人税等調整額	45,142	△52,546
法人税等合計	222,398	△19,320
四半期純利益又は四半期純損失(△)	451,903	△211,100
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	451,903	△211,100

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	451,903	△211,100
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,153	△3,707
為替換算調整勘定	△139	318
その他の包括利益合計	9,013	△3,388
四半期包括利益	460,916	△214,489
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,916	△214,489
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(会計上の見積りを行う上での新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響に関しまして、前連結会計年度においては、当該感染症による影響が少なくとも今後1年程度続くものとの仮定を置いて、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損等の会計上の見積りを行っておりました。

しかしながら、第2四半期連結会計期間末において、入手可能な情報等を踏まえ改めて当該感染症による今後の影響を検討した結果、その影響は徐々に改善するものの、当該状況による影響は当連結会計年度以後においても一定期間続くものと仮定を変更しました。

当第3四半期連結会計期間末においても、第2四半期連結会計期間末から重要な変更はありません。

なお、当該見積りは現時点の最善の見積りであるものの、当該感染症の収束時期および経済環境への影響については不確実性が高いことから、異なる結果となる可能性があります。